

20.10.2020

プレスメッセージ

Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern
ドイツ
<http://www.pilz.com>

ピルツが**SPS Connect 2020**に出展 - 包括的なアクセス制御用安全オートメーションソリューションを中心に紹介します。オートメーションの生産性をアップ！

オストフィルダン, 20.10.2020 - **“Be safe and secure with Pilz”** というテーマを掲げ、ピルツは**国際展示会SPS - Smart Production Solutions** (会期: **2020年11月24日~26日**) のバーチャル媒体を使用し、スマートなデジタルオートメーションを実現する安全オートメーションソリューションを紹介します。これらのソリューションは、**機械安全と産業用セキュリティ**を等しく考慮しています。今回の展示の焦点は、**包括的なアクセス制御と生産性維持の両立**です。

センサ技術シリーズPSEN (ピルツセンサ技術)、操作および監視機器PMI (Pilz Machine Interface)および小型安全コントロールシステム PNOZmulti 2の革新的な製品によって、デジタル化に対応できます。ピルツはまた、SPS Connectでドライブ技術製品PMC(Pilz Motion Control)も紹介します。

焦点: 生産性が高く経済的なセンサ技術ソリューション

安全扉ソリューションは、アクセスに関しても、経済性と高生産性が求められます。安全扉システム製品シリーズの機械式安全扉システム PSENmechに、ガードロックが付属されました。ガードロック付き PSENmech は、危険な機械の動作が停止するまで、安全扉を安全に閉じた状態で保持し、扉が開いている間、危険な動作が不意に再起動することを防ぎます。この製品は、可動ガードの安全な監視のための経済的なベーシックソリューションです。

さらに、モジュラ式安全扉システムに新製品が追加されました: 安全扉センサ PSENmlock 用ハンドルモジュール: PSENmlock 用ハンドルモジュールは、アクチュエータ付属のハンドルとエスケープリリースを1つのソリューションに一体化した製品です。短時間で取り付けられ、操作が簡単です。ユーザは、安全なインタロックと安全なガードロックのための一体型モジュラ式安全扉ソリューションを入手できます。さらに、安全レーザスキャナ PSENscanの新しいタイプが発売され、この製品を使用すると、さらに生産性を向上できます。PSENscan の17ピンタイプと ME (マスタエンコーダ) タイプを使用して、ユーザはデジタル入出力を追加できるからです。

アクセス許可をさらに直感的に管理可能: 個別のRFIDキーを使用して、従業員は PITreader 搭載の押しボタンユニット PITgatebox で自らを認証できます。そのため、承認された従業員のみ設備にアクセスが許可されます。モジュラ式安全扉システムと併用することで、包括的な安全扉の保護対策のための安全・セキュリティ面の対策とアクセス許可を完備することが可能で、押しボタンユニットは13種類のコンフィグレーション済みバージョンが用意され、非常停止ボタン、押しボタン、スイッチを多様に組み合わせ、実装可能です。

高性能な視覚化

設備や機械のプロフェッショナルな視覚化のため、ピルツは、PMI (Pilz Machine Interface) が人と機械を繋ぐリンクとなるソリューションを提供します。パネル PMIvisu v807 および PMIvisu v812 が PMI 製品ポートフォリオに追加され、さらに高性能になりました。これらの製品によって、ピルツの視覚化パネル製品のポートフォリオが完備され、ピルツの制御技術を併用して、ウェブベースの視覚化にも対応する包括的なシステムソリューションを提供できます。新しい高パフォーマンスシリーズは、堅牢な PMI v8 パネルとウェブベースの視覚化ソフトウェア PASvisu で構成されます。

小型コントローラが幅広いサポートを提供

小型安全コントロールシステムPNOZmulti 2の新しいファンクションが、対応するソフトウェアツールPNOZmultiコンフィグレータのバージョン10.13以降でご利用いただけます。したがって、安全なユーザプログラムを簡単にコンフィグレーションでき、PNOZmulti 2で実行できます。

これは、安全扉センサPSENmlockのモジュラ式安全扉システムにも当てはまり、インタロック時および解除時の信号シーケンスのコンフィグレーション用に新たなファンクションが追加されました。さらに、PNOZmulti 2はライトカーテンアプリケーションのミュート用Lミュートにも対応しました。これらの新しい機能により、ユーザは安全機能監視のさまざまな要件を効率よく実装できます。

効率的なドライブソリューション

機械のスペース節約と迅速な試運転は、ドライブ技術アプリケーションの課題です。新しいドライブコントローラPMC SC6とPMC SI6の登場で、ピルツは製品ポートフォリオを拡張し、単軸アプリケーションにも多軸アプリケーションにも対応するサーボアンプが加わりました。ドライブコントローラはどちらもコンパクト設計: 6軸用の制御盤に必要なのは幅わずか180 mmです。迅速な試運転のため、モータータ用のパラメータは、電子モータのネームプレートから簡単かつ安全に設定します。ドライブコントローラPMC SI6は大規模な設備や、4軸以上の機械での使用に適していますが、電源内蔵のコンパクトなスタンドアロンドライブコントローラPMC SC6は、コンパクトな設備や機械向けに設計されています。

ピルツがSPS Connectに出展: 詳細情報: www.pilz.com/sps



キャプション: アナログに代わる選択肢: “Be safe and secure with Pilz” というテーマを掲げ、ピルツは国際展示会SPS - Smart Production Solutions (会期: 2020年11月24日~26日) のバーチャル媒体を使用し、スマートなデジタルオートメーションを実現する安全オートメーションソリューションを紹介します。(写真: Pilz GmbH & Co. KG)

テキストと画像はwww.pilz.comで検索、ダウンロードできます。
プレスセンターで関連するインターネットのページを直接開くには、以下のWebコードをホームページの検索画面に入力してください。: **226112**

ピルツグループ

ピルツグループはオートメーション技術向けの製品、システム、サービスのグローバルサプライヤーです。同族企業ピルツは、シュツットガルト近郊のオフティルゲン（ドイツ）に本拠地を置き、約2500名の従業員を雇用しています。世界各地に42の現地法人並びに支社を擁し、人、機械、環境の安全を実現するソリューションを提供しています。技術をリードするピルツは、産業用通信、診断および視覚化装置も含めて、センサ、コントローラ、ドライブ技術で構成されるトータルオートメーションソリューションを提供します。コンサルティング、エンジニアリング、トレーニングの国際的なサービスも展開しています。機械工学、プラントエンジニアリングの他、ピルツのソリューションは、風力発電、鉄道技術、ロボティクスなど、多くの産業分野で採用されています。

www.pilz.com

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャンネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzINT>



https://twitter.com/Pilz_INT



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.xing.com/companies/pilzgmbh%26co.kg>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>

記者向け連絡先

Martin Kurth

企業およびテクニカルプレス

+49 711 3409 - 158

publicrelations@pilz.com

Sabine Skaletz-Karrer

テクニカルプレス

+49 711 3409 - 7009

s.skaletz-karrer@pilz.de